

櫻井ゼミ

皆さんこんにちは！法学部消費情報環境法学科の鈴木将大です。ここでは櫻井ゼミについて簡単な紹介をしますので、ゼミ選びの参考にしてください。

櫻井先生の専攻・研究分野は法律人工知能、人工知能の応用に関する研究です。私たちのゼミでは「法律と人工知能」に関する議論を行っています。約30人も所属しており、個性あふれるメンバーで活動しています！



春学期

春学期ではパソコンを使って学習します。まず最初に法的推論に必要な思考力を修得するため、複数の判例を読み込みます。次に条文を読み解くことで、要件や効果など条文のルールを学びます。そして要件と効果をコンピューターに入力することで、知識ベースを作っていきます。複雑なプログラミングをするのか？と思うかもしれませんが、ご安心ください！プログラミング知識は必要ありません。大事なのは条文や判例を理解することです。

秋学期

秋学期からは「AI」に関する議論を行います。現在のAIには「考える」ことはできません。言い換えれば「思考力」が私たちの強みとも言えます。そこで、AI社会に関する諸問題について学習、発表、議論を行います。また、ゼミ生から議論したいテーマを挙げることもできます。毎回の課題はほとんどありません。他の授業やアルバイト、サークルなどと両立できます！

今年度は新型コロナウイルスの影響で春学期はオンライン授業、合宿が延期になったりと何かと制約がかかってしまいました（ノノ）そんな中でも私たちは楽しくゼミ活動に取り組んでいます！



←春学期ではteamsを使って活動しました。